

"Talk Concert" of Eisuke and Kumiko Vol.4

# クミコと英介のおしゃべりコンサート

2016.6/8(水)

18:30開場 19:00開演

前売¥4,300/当日¥4,800 (全席指定)

成城ホール

発売開始  
3/27(日)  
午前10時より

「わが麗しき恋物語」で  
音楽をあきらめていた大人たちから  
絶大な支持を得ているクミコと  
秀麗な女形として  
演劇をあきらめていた人たちに  
希望と感動を与え続けている篠井英介の  
他では聞けない、あの話、この歌…





# クミコと英介のおしゃべりコンサート Vol.4

"Talk Concert" of Eisuke and Kumiko



## クミコ

1982年シャンソニエの老舗・銀座「銀座」でプロ活動をスタート。  
2002年「わが麗しき恋物語」が、「聴くものすべてが涙する歌」としてヒットし一躍脚光を浴びる。  
2007年デビュー25周年を迎え、中島みゆき書き下ろしの新曲「十年」がヒット。  
2010年「NORU〜祈り〜」で第61回NHK「紅白歌合戦」初出場を果たす。  
翌年3月11日、コンサートで石巻を訪れた際、東日本大震災に遭遇し被災。  
2014年NHKドラマ「花子とアン」「マッサン」で劇中に流れ話題となっているスコットランド民謡「The Water Is Wide」の日本語版「広い河の岸辺〜The Water Is Wide〜」をリリース。ニュース番組・ドキュメンタリー番組にも取り上げられロングヒット中。  
2015年3月戦後70年のメッセージソングとして「先生のオルガン」をシングルリリース。  
9月には、満川れい子作詞、つんく♫作曲プロデュースによる子守唄協会15周年記念新作子守唄「うまれてきてくれて ありがとう」を2日にリリース、同年日本レコード大賞作曲賞を受賞するなど、次世代へ歌い継ぐ新しい子守唄として大反響を得る。  
2016年現在も各方面で精力的に活動中。



## 篠井 英介

石川県出身。日本大学芸術学部演劇学科卒業。  
1984年に友人らと共に劇団「花組芝居」を旗揚げ。  
1990年に退団する。  
以降、数々の舞台で現代演劇の女形として活躍。  
主な代表作に「欲望という名の電車」(主演:ランチ役)や「サド侯爵夫人」(主演:ルネ役)、「天守物語」(主演:富姫役)など多数。  
2003年に俳優の深沢敦、大谷亮介と演劇ユニット「3軒茶屋婦人会」を結成し、数年に1本のペースで公演を行っている。  
中性的な役や悪役など、独特な個性で異彩を放ちドラマ、映画などでも活躍するほか、バラエティ番組にも多数出演。近年の主な出演作品に、<ドラマ>連続テレビ小説「まれ」(NHK)、「下町ロケット」(TBS)、<バラエティ>「秘密のケンミンSHOW」(NTV)、「ぶっちゃけ寺」(テレビ朝日)ほか多数。  
また、現在放映中の歴史ミステリー「日本の城見聞録」(BS朝日)では城案内人として出演している。  
2014年に石川県観光大使を任命され、地元石川県の振興にも努めている。



## 大貫 祐一郎(ピアノ)

東京生まれ。  
7歳からピアノを始める。洗足学園大学音楽学部ピアノ科卒業。  
三澤慶子氏、深井克則氏に師事。  
在学中にNHK公開生放送、NHKホールにて前川清、田代ユリ等と共演。  
卒業後は芦野宏、ベギー・葉山、上條恒彦、叶正子(サーカス)、クミコ、井上芳雄、鶴田さやか、杉田真理子など、シャンソン、ジャズ、ポップスと様々なジャンルで活動する。  
最近では、クミコのバンドマスター兼音楽監督のほかに雪村いづみとの共演も多い。  
また、奥村愛(ヴァイオリン)、オーケストラアンサンブル金沢ポップスコンサートにて大橋純子、サーカス、布施明、渡辺真知子に提供したアレンジが高い評価を受け、編曲家としても注目されている。  
前田憲男指揮 東京交響楽団と共演。

発売開始  
3/27(日)  
午前10時より

## 2016.6/8(水) 成城ホール

18:30開場 19:00開演 前売4,300円/当日4,800円(全席指定)

### 【チケット取扱い】

成城ホール、北沢タウンホール(窓口販売のみ)  
カンフェティ TEL 0120-240-540(平日10時~18時)  
<http://www.confetti-web.com/>  
イープラス <http://eplus.jp/>  
チケットぴあ TEL 0570-02-9999(Pコード:293-031)  
<http://pia.jp/> (PC・携帯共通)  
チケットぴあ取扱店

【お問合せ】成城ホール事務室 TEL:03-3482-1313

【主催】成城ホール(アクティオ株式会社) 【制作統括】野藤恒寿 【制作】菊地廣 内田陽子 【企画】K・企画

【協力】ブエルタ・デル・ソル株式会社/株式会社ミーアンドハーコーポレーション

